

【特別協賛：日本郵政株式会社】
令和7年度日本スポーツ協会
公認スポーツコーチングリーダー養成講習会
(オンライン講座)

受講の手引き



公認スポーツ指導者育成基本方針

公認スポーツ指導者育成の基本コンセプト

日本スポーツ協会及び加盟団体等は、スポーツ文化を豊かに享受するというすべての人々がもつ基本的な権利を保障するため、ライフステージに応じた多様なスポーツ活動を推進することのできるスポーツ指導者を公認スポーツ指導者として育成し、望ましい社会の実現に貢献する。

公認スポーツ指導者とは

スポーツの価値やスポーツの未来への責任を自覚し、プレーヤーズセンタード*の考え方のもとに暴力やハラスメントなどあらゆる反倫理的行為を排除し、常に自らも学び続けながらプレーヤーの成長を支援することを通して、豊かなスポーツ文化の創造やスポーツの社会的価値を高めることに貢献できる者である。

*プレーヤーを取り巻くアントラージュ * 自身も、それぞれのWell-being(良好・幸福な状態)を目指しながら、プレーヤーをサポートしていくという考え方です。*プレーヤーを支援する関係者

●公認スポーツ指導者が目指すグッドコーチ像

人物像	キーワード
スポーツを愛し、その意義と価値を自覚し、尊重し、表現できる人	人が好き、スポーツが好き、スポーツの意義と価値の理解
グッドプレーヤーを育成することを通して、豊かなスポーツ文化の創造やスポーツの社会的価値を高めることができる人	プレーヤーやスポーツの未来に責任を持つ
プレーヤーの自立やパフォーマンスの向上を支援するために、常に自身を振り返りながら学び続けることができる人	課題発見・課題解決、自立支援、プレーヤーのニーズ充足、卓越した専門知識(スポーツ教養含)、内省、継続した自己研鑽
いかなる状況においても、前向きかつ直向きに取り組みながら、プレーヤーと共に成長することができる人	逆境・困難に打ち克つ力、ポジティブシンキング、真摯さ、継続性、同情・共感、対象に合わせたコーチング
プレーヤーの生涯を通じた人間的成长を長期的視点で支援することができる人	プレーヤーズセンタード、プレーヤーのキャリア形成・人間的成长、中長期的視点
いかなる暴力やハラスメントも行使・容認せず、プレーヤーの権利や尊厳、人格を尊重し、公平に接することができる人	暴力・ハラスメント根絶、相互尊敬(リスペクト)、公平・公正さ
プレーヤーが、社会の一員であることを自覚し、模範となる態度・行動をとれるよう導くことができる人	社会の中の自己認識、社会規範・モラルの理解・遵守、暴力・ハラスメント根絶意識のプレーヤーへの伝達
プレーヤーやプレーヤーを支援する関係者(アントラージュ)が、お互いに感謝・信頼し合い、かつ協力・協働・協調できる環境をつくることができる人	社会との関係・環境構築、チームプレー、感謝・信頼、協力・協働・協調

公認スポーツ指導者育成の3つの方針（3ポリシー）と到達水準

資格認定方針（ディプロマ・ポリシー）

日本スポーツ協会及び加盟団体等は、公認スポーツ指導者育成の基本コンセプトに基づき、養成講習会の受講等により所定のカリキュラムを修了し、以下の資質能力（思考・判断、態度・行動、知識・技能）を身に付けた者を、公認スポーツ指導者として認定する。

- ・スポーツの価値や未来への責任を理解することができる。
- ・プレーヤーズセンタードの考え方のとともに、暴力やハラスメントなどあらゆる反倫理的行為を排除できる。
- ・常に学び続けることができる。
- ・プレーヤーの成長を支援することを通じて、豊かなスポーツ文化の創造やスポーツの社会的価値を高めることに貢献できる。
- ・求められる役割に応じて、スポーツ医・科学の知識を活かし、「スポーツを安全に、正しく、楽しく」指導することができる。
- ・求められる役割に応じて、「スポーツの本質的な楽しさ、素晴らしさ」を伝えることができる。

養成講習会実施方針（カリキュラム・ポリシー）

日本スポーツ協会及び加盟団体等は、スポーツ指導者に資格認定方針に掲げる公認スポーツ指導者として必要な資質能力（思考・判断、態度・行動、知識・技能）を修得させるため、すべてのスポーツ指導者に共通して求められる資質能力に関する科目と、役割に応じて求められる専門的な資質能力に関する科目を体系的に編成し、養成講習会を実施する。

受講者受入方針（アドミッション・ポリシー）

日本スポーツ協会及び加盟団体等は、公認スポーツ指導者育成の基本コンセプトに賛同する者で、養成講習会を通じて、スポーツの価値やスポーツの未来への責任を自覚し、プレーヤーズセンタードのとともに暴力やハラスメントなどあらゆる反倫理的行為を排除し、常に自らも学び続けながらプレーヤーの成長を支援することを通じて、豊かなスポーツ文化の創造やスポーツの社会的価値を高めることに貢献する意欲がある者を、養成講習会の受講者として広く受け入れる。

共通科目到達水準

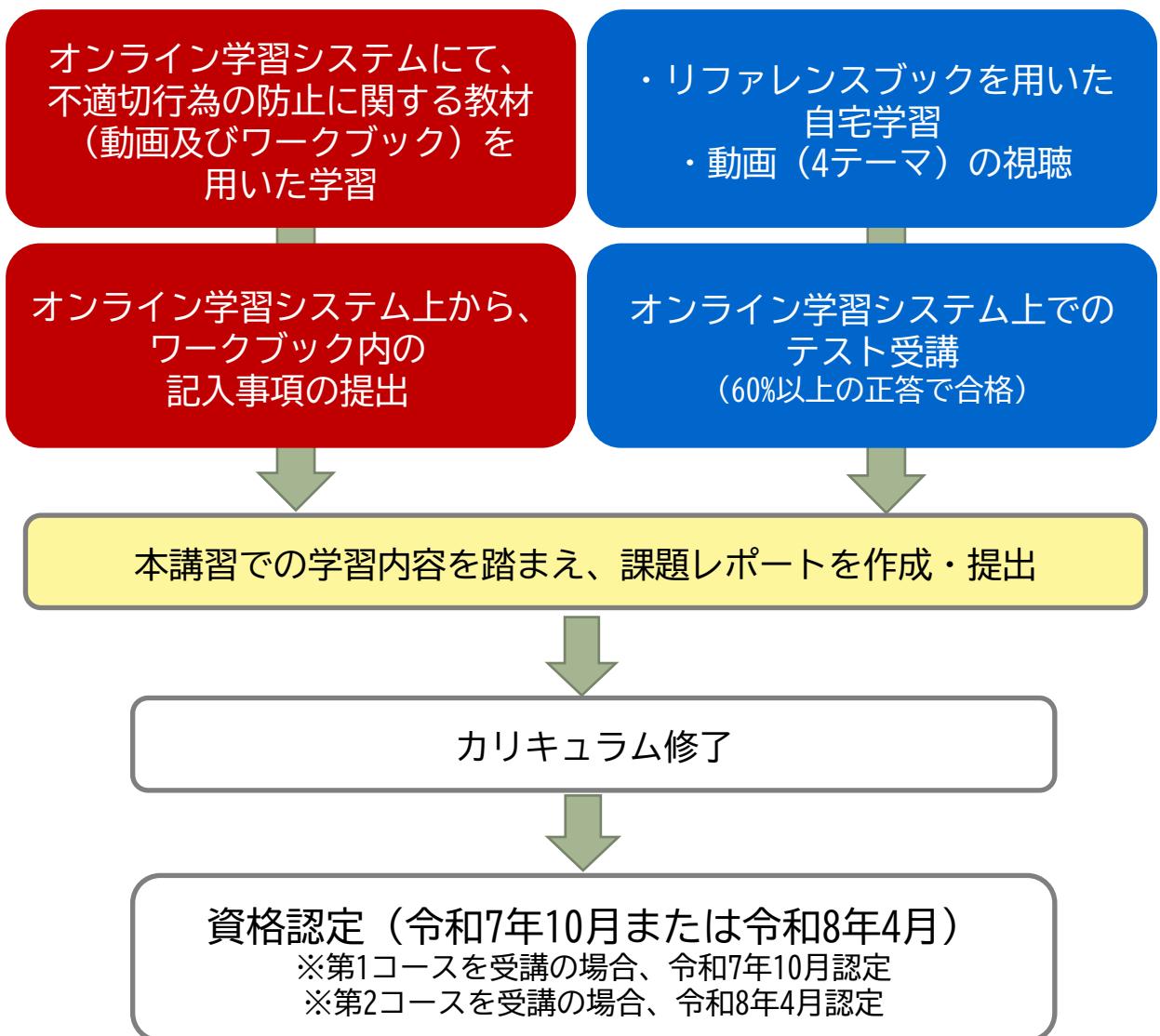
SC共通	共通Ⅰ	共通Ⅱ	共通Ⅲ	共通Ⅳ
<ul style="list-style-type: none">・スポーツ指導に係る必要最低限度の知識・技能を持っている	<ul style="list-style-type: none">・スポーツ指導に係る基礎的な一般知識を持っている・スポーツ指導に係る目標達成に向けた簡単な課題を解決するのに必要な基礎的な技能を持っている	<ul style="list-style-type: none">・スポーツ指導に係る理論的知識や事実的知識を幅広く持っている・スポーツ指導に係る目標達成に向けた複雑な課題を解決するのに必要な基礎的な技能を持っている	<ul style="list-style-type: none">・スポーツ指導に係る高度な理論的知識や事実的知識を幅広く多様に持っている・スポーツ指導に係る目標達成に向けた複雑で予測困難な課題を解決するのに必要な高度な技能を持っている	<ul style="list-style-type: none">・スポーツ指導に係る様々な分野の先端的知識を持っている・スポーツを取り巻く環境の変化や未来予測を踏まえて自ら設定した課題を解決するとともに、スポーツ指導の革新を牽引していく高度な技能を持っている
<ul style="list-style-type: none">・常に自らを内省し、課題を設定することで、知識と技能の幅を広げていく意志を持っている				

<目次>

受講の流れ	P.2
受講の申し込みから資格認定まで	P.3
指導者マイページ利用マニュアル	別紙

<本講習会について>

本講座は、①オンライン学習、②オンラインテスト、③レポート提出で構成され、部分受講は認めず、各コースの開催期日内にすべての課程を修了する必要があります。オンライン学習システム上の動画視聴の確認およびレポート提出と、オンラインテストの合格をもって公認スポーツとして必要な資質能力の修得したと認め、資格を取得することができます。



「公認スポーツコーチングリーダー」 (スポーツ指導者基礎資格)

役割

地域スポーツクラブ、スポーツ少年団、学校運動部活動等において、必要最低限度の知識・技能に基づき、当該競技の上位資格者と協力して安全で効果的な活動を提供する者。

カリキュラム

共通科目Ⅰ：45h

専門科目					
メディカル・コンディショニング資格			アスレティックトレーナー(AT) スポーツ栄養士(SD)		スポーツドクター(Dr) スポーツデンティスト(De)
マネジメント資格		アシスタントマネジャー(AM)			クラブマネジャー(CM)※5
フィットネス資格		ジュニアスポーツ指導員(Jr)	スポーツプログラマー(SP)		
競技別指導者資格 ※1	スタートコーチ	コーチ1※2	コーチ2	コーチ3 教師	コーチ4※3 上級教師※4

※1 競技によって受講条件は異なる

※2 共通科目は通信講座による受講

※3 コーチ3の保有が条件

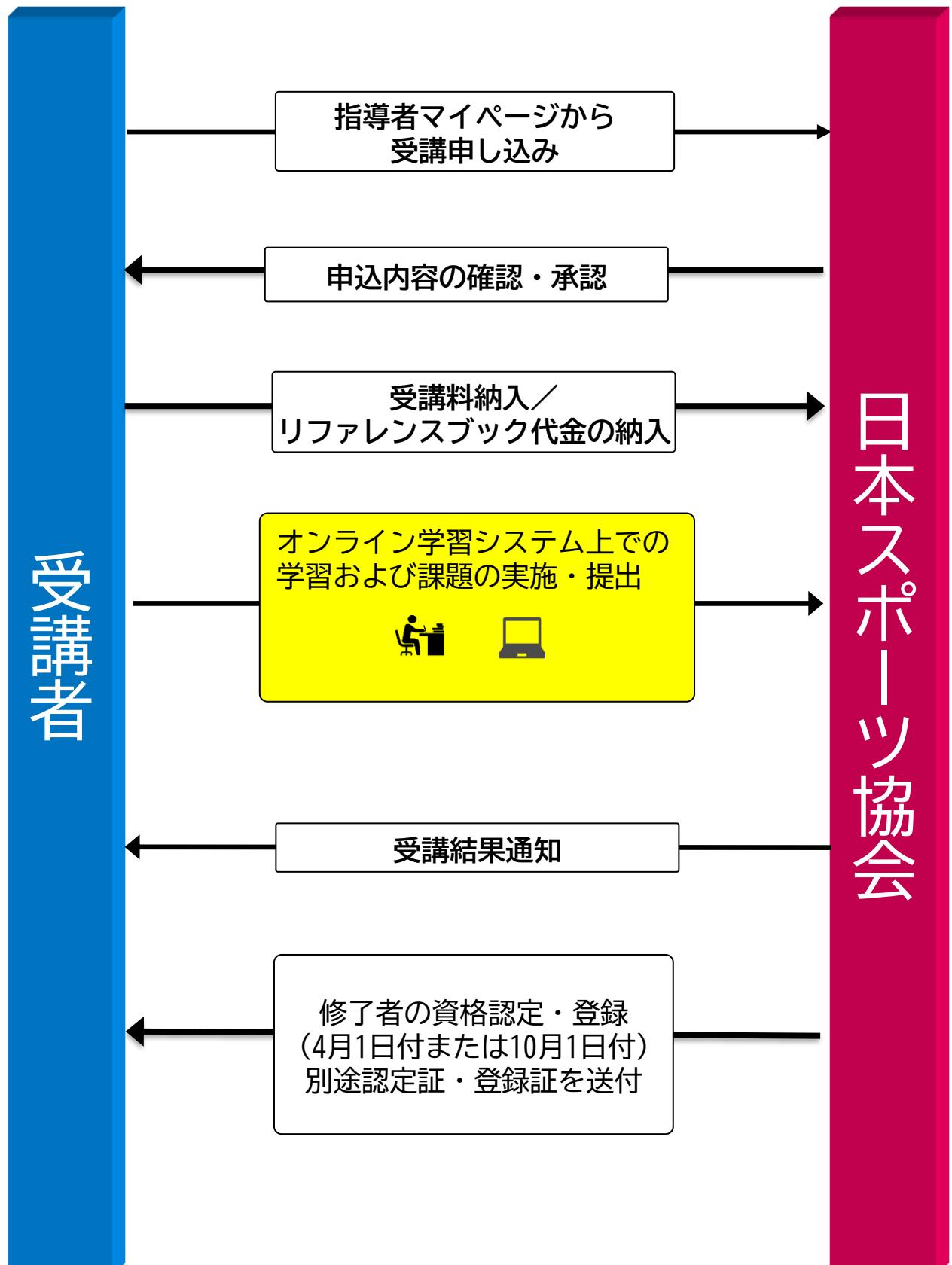
※4 教師の保有が条件

※5 AMの保有が受講条件

共通スタート	共通科目Ⅰ	共通科目Ⅱ	共通科目Ⅲ	共通科目Ⅳ	その他
--------	-------	-------	-------	-------	-----

スポーツコーチング
リーダー※2

受講の流れ



受講の申し込みから資格認定まで

受講申し込み

受講条件

- 受講する年の4月1日現在、満18歳以上の者。
- 地域スポーツクラブ・スポーツ少年団・学校運動部活動等において、安全・安心で基礎的なスポーツ指導や運営にあたる者またはあたろうとする者。
- インターネットサービス「指導者マイページ」から申込が出来る者(申込用紙での受付はしない)。
※原則として、「公認コーチ1養成講習会(専門科目)」及び「公認アシスタントマネジャー養成講習会」、「公認ジュニアスポーツ指導員養成講習会」ならびに「公認スタートコーチ(ジュニア・ユース)養成講習会」を除く他のJSPO公認スポーツ指導者資格との同時受講は認めない。

各種期間

コース	申込期間	開催(受講)期間
第1コース	令和7年4月9日(水) ～6月16日(月)	受講費用納入後 ～7月28日(月)
第2コース	令和7年10月1日(水) ～12月8日(月)	受講費用納入後 ～令和8年1月19日(月)

申し込み方法



指導者マイページからの申し込み
アカウント登録・ログインを行い、申込期間内にお申し込みください。
(詳細は「指導者マイページ利用マニュアル」のページをご覧ください)

受講費用

18,040円(税込)

<内訳>

- ・受講料:15,400円
- ・テキスト代: 2,640円<リファレンスブック(電子版)>

※受講申込の承認後に、支払いが可能となります。

※「リファレンスブック(電子版)」は、購入手続き完了後、PDFデータを自身のパソコン等の端末にダウンロードすることで閲覧可能になります。

※紙版の購入を希望する場合は、受講申込手続きに先立って「指導者マイページ」から「リファレンスブック(紙版):4,840円(価格改定の可能性有)」を購入してください。

※受講費用の支払い期限は各コースの申し込み締め切り日から1週間以内とし、期限までに支払いが確認できなかった場合は、受講内定を取り消します。

<その他>

納入済みの受講費用は一切返金いたしません。

メールの受信設定について

受講内定（申込後）の流れについて

受講内定後、受講料の支払いをもって受講者として決定となり、オンライン講習システム上の受講が可能となります。

なお、本講習会に関する当協会からの連絡はメールで行います。指導者マイページに登録しているアドレスを常に最新なものとなるよう設定してください。また、必ず「@japan-sports.or.jp」のドメインのメールが受信できるよう設定をしていただくようお願い致します。

受講費用の支払い・受講

※申込承認時にお送りするメールに記載の「学習の手引き」を必ずご確認ください

受講費用の支払いについて

受講料及びリファレンスブック代金については、指導者マイページを通したクレジットカード決済またはコンビニ決済によりお支払いいただきます。

※当協会が定める期日までに受講料・リファレンスブック代金の決済がない場合、受講内定を取り消します。

※納入済みの受講費用は一切返金いたしません。

受講内容について

<オンライン学習>

- ・指導者マイページから電子版のリファレンスブック(データ)をダウンロードし、学習を進めてください。また、動画(4テーマ)の視聴を行ってください。
- ・指導者マイページよりオンライン学習システムにアクセスし、不適切行為の防止に関する教材を用いた学習(動画の視聴およびワークブックへの記載)を進めてください。ワークブックへの記載内容は、オンライン学習システム上からご提出ください。

<オンラインテスト>

- ・リファレンスブックでの学習および動画(4テーマ)の視聴が終了後、指導者マイページよりオンライン学習システムにアクセスをし、オンラインテストを受験してください。

※正答率60%以上で合格となります。受講期間内は、合格するまで何度でも受験可能です。

<レポート課題>

- ・本講習での学びを踏まえ、設定課題に対するレポートを作成し、提出してください。

※レポートについては、システムの仕様上、提出後にご自身で内容を確認することができません。そのため、必ず文書作成ソフト・アプリケーションやメモツールなどをご使用いただき、ご自身のレポート内容をお控えくださいようお願いいたします。

審査及び結果の通知

オンライン学習システム上の各種課題の完了状況や、オンラインテストの合格状況、提出されたレポートの内容をもって、公認スポーツコーチングリーダーとして必要な資質能力の修得を確認します。

審査結果については、各コースの受講期間終了後、1か月～1カ月半後をめどに別途ご案内します。

受講上の留意点

- 支払い期限日までに受講料・リファレンスブック代金の支払いがない場合は、受講内定を取り消します。
- 受講費用を支払ったにもかかわらず、オンライン講習システムでの受講ができない場合は、**必ず受講期間中に当協会までお問い合わせください。**受講期間を過ぎてからのお問い合わせには、対応できかねる場合がございますので、予めご了承ください。
- 課題の性質上、課題の完了までに**平均で3～4週間、最低でも2週間程度**必要となる(個人差あり)ため、余裕をもって受講してください。
- 受講期間内に受講(および合格・修了)できなかった場合は、**受講者としての権利を全て失い、受講実績も取り消し**となります。また、受講期間終了後に課題の提出がなされた場合は、いかなる理由があっても受講実績として認められません。
- 自己の責任において、受講するために必要なパソコン、タブレット等の通信機器、通信回線その他の設備を準備し、管理してください。参加に伴って発生する通信回線の利用料金等は受講者の自己負担となります。また、最新のコンピュータウィルス対策等がなされている機器を使用してください。当協会は、受講にあたってコンピュータウィルスや第三者の妨害等行為による不可抗力によって生じた損害等の一切の責任を負いかねます。
- レポートについて、正解・不正解はありませんが、公認スポーツ指導者制度に基づき養成するスポーツ指導者を以下の通り定めており、下記に反する内容であると当協会が判断した際は、未修了となる場合があります。

【公認スポーツ指導者とは】

「スポーツの価値やスポーツの未来への責任を自覚し、プレーヤーズセンタードの考え方のもとに暴力やハラスマントなどあらゆる反倫理的行為を排除し、常に自らも学び続けながらプレーヤーの成長を支援することを通して、豊かなスポーツ文化の創造やスポーツの社会的価値を高めることに貢献できる者」

- **受講キャンセル等による受講費用の返金は一切行いませんので、ご注意ください。**
- その他の注意点については、申込承認時のメールにてお送りする**「学習の手引き」**にも記載しておりますので、必ずご確認ください。

登録に関する案内の送付

公認スポーツ指導者として認定されるには、所定の登録手続き(登録料の支払い・登録内容の確認)を完了する必要があります。

登録料 *1

登録料には、以下の種類があり、これらの合計金額を納入いただく必要があります。

■基本登録料:10,000円／4年間

※保有する資格の種類や数に関わらず、一律10,000円／4年間となります。

■資格別登録料:0円(本資格では不要です)

※資格の種類によって異なります。

■初期登録手数料:3,300円／1資格

※その資格を初めて登録する際にかかる手数料です。更新時には不要となります。

有効期間 *2

所定の期日までに手続きを完了された方を、令和7年10月1日付(第1コース)または令和8年4月1日付(第2コース)で認定し、当協会から「認定証」と「登録証」をお送りします。資格の有効期間は4年間です。

資格の更新 *3

資格を更新するためには、有効期限の6ヶ月前までに日本スポーツ協会または中央競技団体等が定める研修(更新研修)を受講することが必要です。

<すでに別の公認スポーツ指導者資格を保有している方(スポーツリーダー、サッカー、バスケットボールを除く)>

*1 有効期間内に別の資格を追加・昇格する場合、基本登録料は必要ありません。

*2 有効期間は元々保有している資格に併せられます。

*3 有効期間内に別の資格を取得するための養成講習会を受講した場合も、更新研修の受講は必要です。

ただし、元々保有している資格については、更新研修の受講が必要ですが、新しく追加された資格は、有効期間が4年間に満たないことから、更新研修の受講が一度免除されます(水泳、テニスなど複数回の研修受講が必要な資格を除く)。

登録手続きに関する詳細は、日本スポーツ協会のホームページをご確認ください。

▼日本スポーツ協会>スポーツ指導者>登録に関する各種手続き

<https://www.japan-sports.or.jp/coach/tabid229.html>



その他注意事項

不適切行為

受講者としてふさわしくない行為(当協会登録者等処分規程等において違反行為と規定された行為)があったと認められた場合は、当協会において審査し、受講資格の取消しないしは停止、受講済科目の一部ないしは全部の取消し、資格登録権利の停止等の処分を行う場合があります。なお、処分内容については、当協会登録者等処分規程等の関連規程に照らし合わせるとともに、受講状況等に応じて検討することとします。

また、当協会又は当協会加盟団体等が受講者としてふさわしくない行為に関する事実調査を開始して以降、処分内容が確定するまでの間、当該受講者からの受講を辞退する旨の申し出は受理しません。

免責事項

天災地変や伝染病の流行、講習会場・輸送等の機関のサービスの停止、官公庁の指示等の当協会が管理できない事由により、講習内容の一部変更及び中止のために生じた受講者の損害については、当協会ではその責任を負いかねますのでご了承ください。

個人情報の取り扱いについて

- 受講申し込みにあたり提供いただく個人情報は、公認スポーツ指導者養成団体が共同利用することとし、本養成講習会の運営・管理および諸連絡に使用します。
- 「スポーツ指導者の活動に関する調査」にて取得した情報は、個人が特定される形での集計・公表はいたしません。
- その他、公認スポーツ指導者の個人情報の取扱いについては、当協会HPまたは指導者マイページからご確認ください。

日本スポーツ協会HP>スポーツ指導者>各種規程ほか>「公認スポーツ指導者 個人情報の取扱いについて」

<https://www.japan-sports.or.jp/coach/tabid1158.html>